

交通安全のポイント

令和3年12月27日
福島県警察本部

1 人身交通事故発生状況（12月26日現在の概数） ※（ ）は前年同期比

発生件数	死者数	高齢者	けが人数
2,946件 (-290件)	48人 (-9人)	31人 (-1人)	3,383人 (-440人)

2 年末年始（12/29～1/3）過去5年の死亡事故発生状況

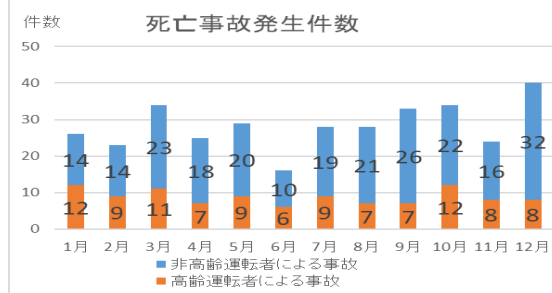
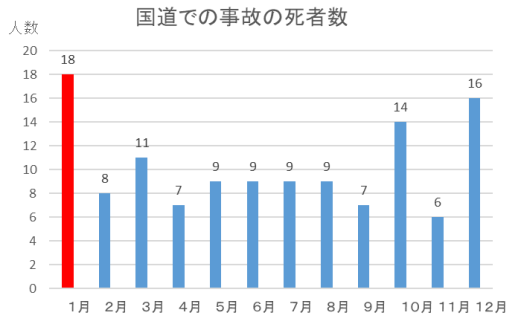
発生年月日	曜日	時間	発生場所	状況
平成29年12月30日	(土)	14:31	岩瀬郡鏡石町	50代男性運転の普通車が、片側1車線の国道を進行中、対向車線を進行中の30代女性運転の普通車と衝突し、30代女性が亡くなったもの。
平成31年1月1日	(火)	15:17	双葉郡広野町 (常磐自動車道)	10代女性運転の普通車が、片側1車線の高速道路を進行中、工作物に衝突し同乗者の10代女性が亡くなったもの。
平成31年1月2日	(水)	10:55	本宮市	70代男性運転のバイクが、十字路口交差点を直進する際、右方から直進してきた60代男性の運転する普通車と衝突し、70代男性が亡くなったもの。
平成31年1月3日	(木)	21:58	福島市	20代男性の運転する軽貨物車が、片側2車線の国道を進行中、道路横断中の80代男性歩行者と衝突し、80代男性が亡くなったもの。

○ 4件の死亡事故の特徴

- ・ 3件が**昼間**に発生
- ・ 3件が**お正月三が日**に発生（いずれも平成31年）



3 過去5年の1月の死亡事故の特徴



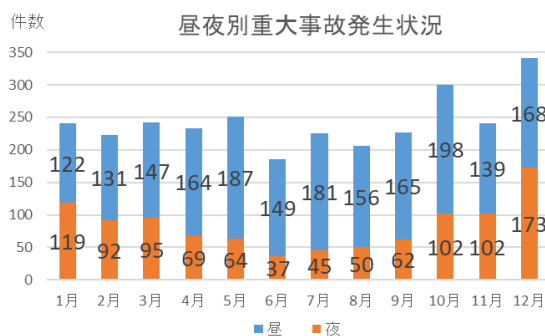
○ 国道での死者数が月別では、1月が最も多い。

→ 1月は、年始の休暇や連休等により交通量の増加が予想されますので、時間と気持ちにゆとりを持った運転をしましょう。

○ 死亡事故の発生件数に占める高齢運転者が起こした死亡事故（12件）は、10月と並んで最も多く、また、1月の高齢運転者が起こした死亡事故の構成率（46.2%）は、最も少ない12月（20.0%）の約2.3倍と多い。

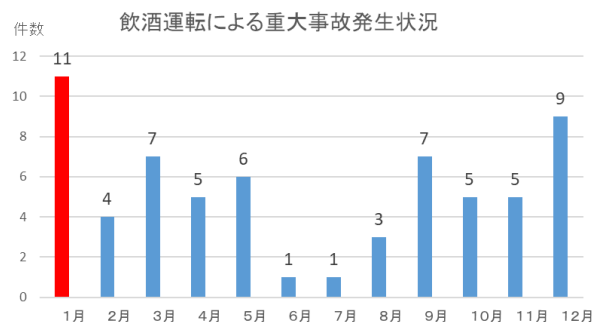
→ 加齢とともに身体機能は低下していきます。運転に不安を感じてきたときは、まずは相談しましょう。

4 過去5年の1月の重大事故の特徴



○ 1月は、12月に次いで夜間事故の発生が多い。

→ 夜間徒歩で外出する方は、明るい色の服装や夜光反射材を着用しましょう。運転者はハイビームを活用しましょう。



○ 1月は、飲酒運転による事故の発生件数が年間で最も多い。

→ 年末年始は飲酒の機会が多いですが、飲酒運転は絶対にやめましょう。運転手にお酒の提供したり、飲酒した人の運転するに車に乗ってもいけません。